OneTab | SAgri

ACTABA — Activation of abandoned farmland

twitter | facebook

耕作放棄の判定
完了済み

農地の選定
お選びください

1 . 平均気温 (℃)
0月
000 ~ 000 (℃)

2 . 降雨量 (mm)
0月
000 ~ 000 (mm)

3 . 日照時間 (h)
0月
000 ~ 000 (h)

検索

利用規約 | プライバシーポリシー | お問い合わせ | 運営会社

© 2019 SAgri, Inc. All Rights Reserved.

令和元年度 政府衛星データのオープン＆フリー化及びデータ利用環境整備・データ利用促進事業

Tellus利用促進実証事業

エンドユーザー連携型機能調査検討事業

各農業地域でのIoTを活用したテルース利用促進に関する調査

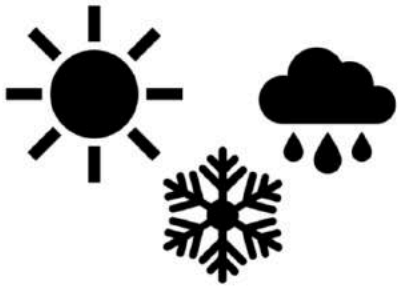
「Tellus（テルース）」は、産業利用を目的とした日本初の宇宙データプラットフォームです。今まで扱いの難しかった衛星データを、民間企業をはじめ研究機関から、大学、個人まで、誰もが手軽に、自由な利用が可能となります。

日本政府は、「宇宙産業ビジョン2030」を掲げており、従来の宇宙機器産業に加え、今後は宇宙利用産業の拡大のための取組を強化することで、2030年代早期に宇宙産業全体の市場規模の倍増を目指しています。

こうした中、ビッグデータ化する宇宙データの利用拡大の観点から、衛星データプラットフォーム「Tellus」が誕生します。 オープン化された“データ”をもとに、様々な業種業態から、宇宙由来のデータを活用したビジネスの創出を支援します。

令和元年度 Tellus利用促進実証事業

今回の提案によりマッチング、補正機能の開発要件を定義

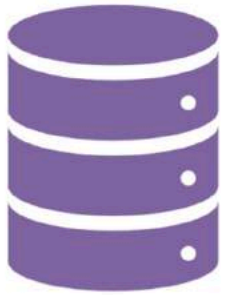


日照時間、降水量、地表面温度、土壌水分量、積雪量、気温等の気象データ

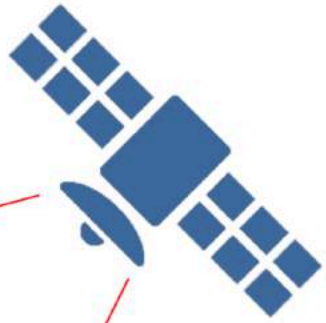
IOTデータ
点のデータ(真値)

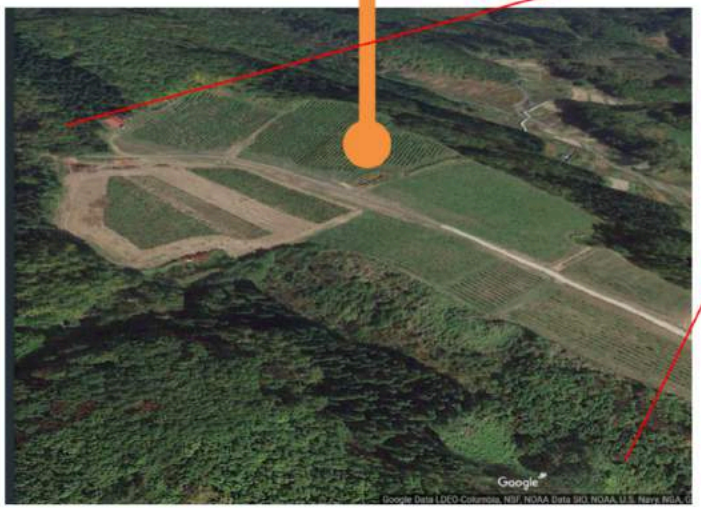
衛星データ
面のデータ(誤差含む)

地表面温度、土壌水分量、植物活性度、タンパク質含有量のデータ



Tellus





本事業の実証地域

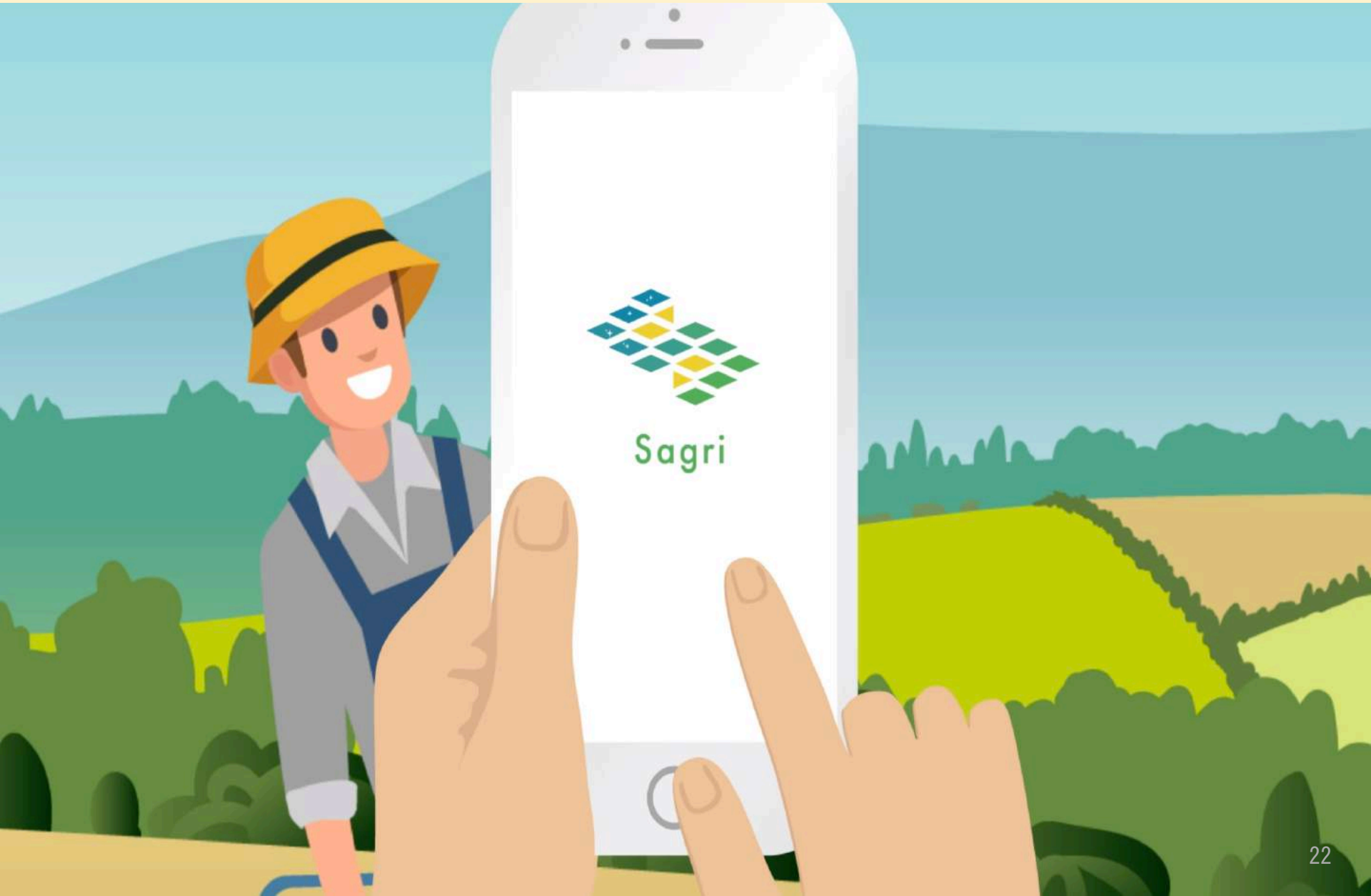
農業ユーザは分析データを参照しながら営農スケジュールを策定

自治体ユーザは分析データを参照しながら農業政策・指導プランを策定

『各農業地域でのIoTを活用したテルース利用促進に関する調査』

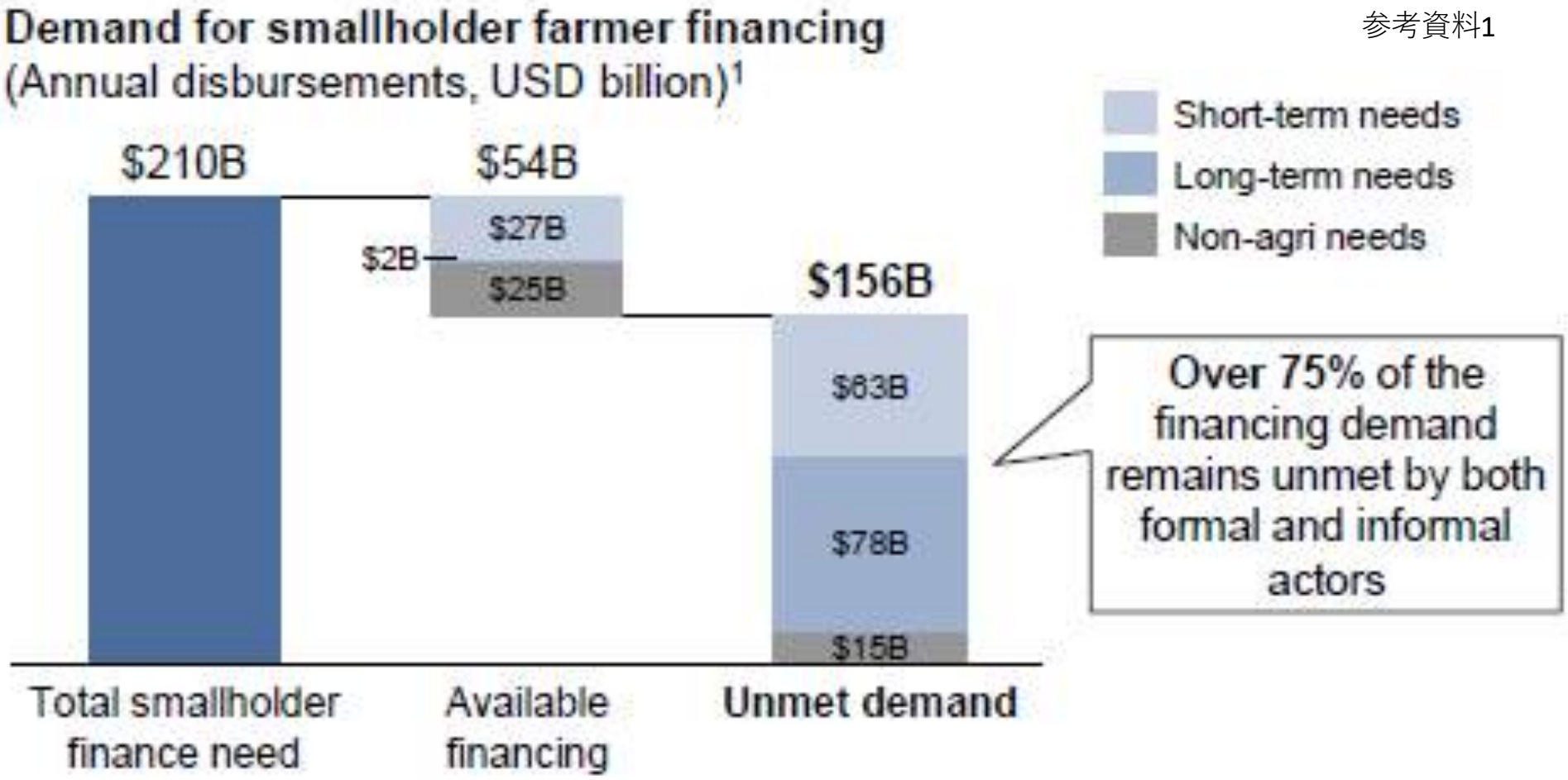
海外での取り組みの紹介

マイクロファイナンス向けソリューション



小規模農家向けマイクロファイナンス市場規模

参考資料1



USAID(米国際開発庁) CSAF financial benchmarking Final learning report July 2018

金融機関

SAgri

農家

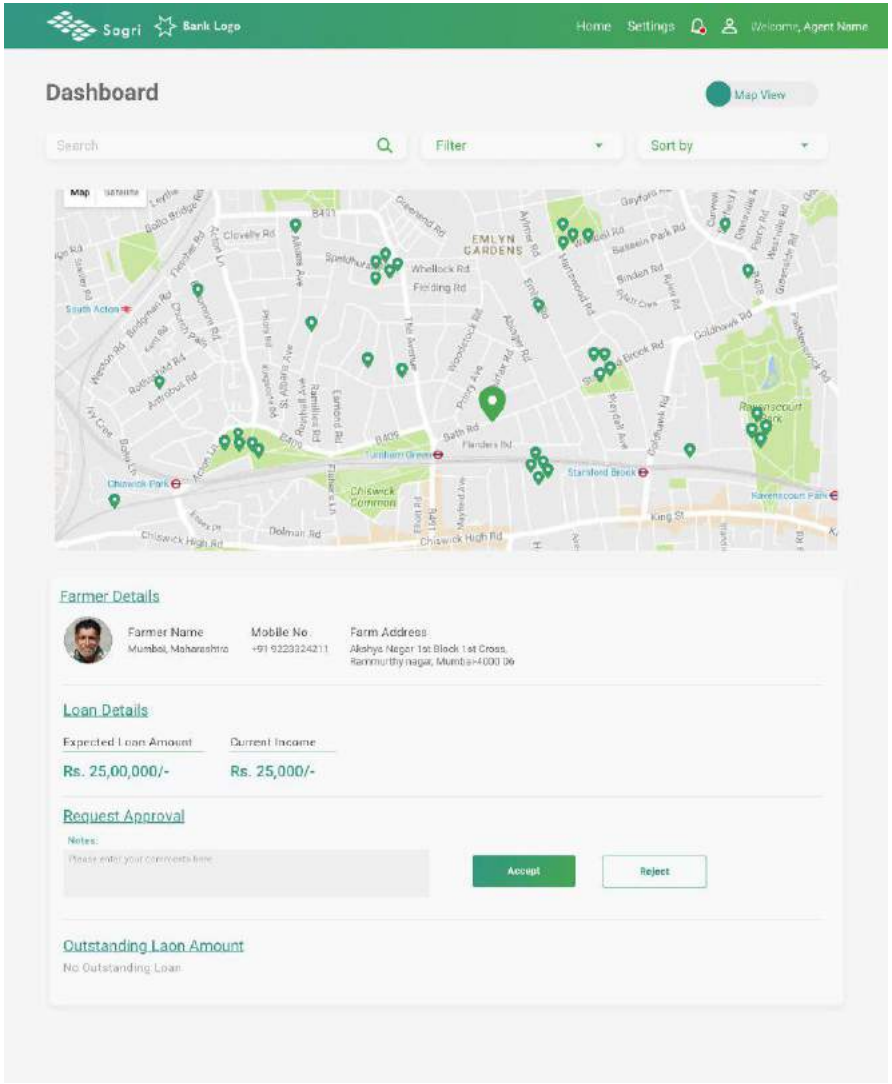
農地評価によって収穫の潜在性を
判断し、迅速な融資実行に繋げる

低金利融資実行機会が
スマホ上で簡単に手に入る

Sagri

農家情報

農地の位置情報



金融機関・消費者金融向け

農家の個人情報
農地の位置情報
借りたい額

現地
金融機関